



切磋琢磨は、仲間どうし励ましあいながら向上するという意味をもちます。

切磋琢磨（せつさたくま）という言葉は、学力や道徳をみがく意味を持つ「切磋」と、研磨技法の「琢磨」を組み合わせられてきました。

石などをすりみがくという意味から、現在の意味に変化していったようです。

同じ仕事の部署や、スポーツチームなどの仲間に対して

「これからも切磋琢磨してお互いがんばろう」という表現でもよく使われています。

自分自身をみがき、向上するという意味では座右の銘として使うこともできます。

**人も働き方もいろいろ いっしょに見つけよう！
自分らしい働き方**